

IoT

の未来を構想する

本セミナーは、IoTの将来を構想するために企画しました。ICTの発展により、様々なレベルでの情報が流通し、様々なコミュニティに影響を与えています。今回は、IoT全体を俯瞰した話題提供をいただき、ものづくりに関連したトピックスに対して、異なった視点からの意見交換を行います。

2016
4/12 Tue

15:00~17:30

京都市リサーチパーク
4号館
2階 ルーム1

講演

15:00-16:00

(株)野村総合研究所 ICT・メディア産業コンサルティング部長 桑津 浩太郎
「IoTの動向」(モノづくり、ビジネスモデルへのインパクト)

パネルディスカッション

16:00-17:30

モデレーター: 京都大学大学院工学研究科 教授 榎木 哲夫
パネリスト: 京都大学大学院工学研究科 教授 松原 厚
京都大学大学院情報学研究科 教授 石田 亨
(株)野村総合研究所 桑津 浩太郎



講演者
桑津 浩太郎

1986年京都大学工学部数理工学科卒業。同年野村総合研究所入社、情報通信コンサルティング部配属。システム計画部、関西支社等を経て、2004年情報通信コンサルティング部 部長(現ICTメディア産業コンサルティング部) 首席コンサルタント。専門は情報通信、ソリューション分野における事業戦略、マーケティング戦略支援。



モデレーター
榎木 哲夫

京都大学大学院工学研究科精密工学専攻において、助手、助教授を経て、2002年に教授。1991~1992年スタンフォード大学・客員研究員。2005年~現在、改組により機械理工学専攻教授。この間、意思決定、知的制御、人間機械系、インタフェースの設計に関する教育研究に従事。2006年、京都大学国際交流委員会委員、同大学国際交流センター協議員。2007年、京都大学国際交流推進機構運営委員会委員、平成19年度「アジア人財資金構想」高度専門留学生育成事業プログラム開発マネージャー、大学院教育改革支援プログラム取組実施担当者。



パネリスト
松原 厚

1985年京都大学工学部機械工学科卒業。同年株式会社村田製作所入社、1992年京都大学助手、1997年京都大学博士(工学)の学位を取得。米国イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校産業機械学科客員研究員、2000年京都大学大学院工学研究科助教授、2005年同教授、マイクロエレクトロニクス専攻精密計測加工論分野担任。機械加工プロセスの計測/制御/デザイン、超精密位置決めならびに加工機の研究・開発に従事。機械学会/精密工学会/砥粒加工学会会員。CIRP(The International Academy for Production Engineering)メンバー、同技術委員会”Machine”の幹事。日本機械学会教育賞、精密工学会沼田記念論文賞などを受賞。



パネリスト
石田 亨

1978年京都大学大学院情報工学専攻修士課程修了。同年日本電信電話公社入社。1993年京都大学工学部教授。現在、情報学研究科教授。同研究科社会情報学専攻や京都大学デザインスクールなど、分野横断型の教育組織の創設に貢献。ミュンヘン工科大学、パリ第六大学、メーランド大学、上海交通大学、清華大学客員教授などを経験。電子情報通信学会、情報処理学会、IEEE各フェロー。電子情報通信学会副会長。日本学術会議会員。マルチエージェントシステムのトップカンファレンスAAMASの第一回大会委員長。デジタルシナシ、言語グリッド、異文化コラボレーションなど情報技術と社会をつなぐ研究プロジェクトを推進。

対象

デザインイノベーションコンソーシアム会員
京都大学教員・学生、ものづくり・ICT関連企業の方

定員

100名程度

参加費

無料 [終了後懇親会 参加費2,000円]

申込

<http://designinnovation.jp/program/design-forum/iot.html>
[事前申込要 締切: 2016年4月4日(月)]

開催日

2016年4月12日(火) 15:00-17:30

会場

京都市リサーチパーク4号館2階ルーム1

問合せ

デザインイノベーションコンソーシアム 事務局
京都市リサーチパーク株式会社 山口
メール: info@designinnovation.jp
TEL: 075-315-8522